



八王子つばめ塾
卒業文集

2014年版

「卒業文集発刊にあたって」

八王子つばめ塾は、設立2年半を迎えました。

今年は25名の中学卒業生を送り出すことができました。

これもひとえに、ボランティア講師のみなさま、全国の寄付者のみなさまのお陰さまと深く感謝申し上げます。

今年は多くの卒業生を送り出すにあたり、つばめ塾に通ってみての感想文を集めることにしました。全国から寄付をして下さったみなさまに、つばめ塾の学習支援活動が子ども達の役に立ったかをお伝えするのに、本人達の声に勝るものはないと考えたからです。

ただ、集めてみて、生徒の成長ぶりを、感想文を通して講師も実感することができました。これこそが「教育」の醍醐味ではないでしょうか。今、公教育以外のウエートが大きくなりつつあり、経済的に苦しい家庭のお子さんは教育を受けるのが難しい時代になってきました。子どもが教育を受けられないのは社会の損失であり、何としても防ぐべきであります。

子どもがわんさかいる時代ならいざ知らず、この少子化の時代にあたり、子どもを必死に育ててくれているひとり親家庭がますます貧困になったり、子どもが多い共働き家庭が教育費に苦しむのは、社会の構造上の大きな矛盾であります。ここを何とかしたいと思って、つばめ塾は、2年半前に講師私一人、生徒一人から始まりましたが、お陰さまで、現在生徒70名、講師80名という大きな組織に発展しました。

しかしながらつばめ塾は、有料塾の代替機関ではありません。単に代わりであるなら、政府がお金をばらまけばいいわけであります。つばめ塾は違います。交通費ももらわず、しかも無償で、純粹に子ども達の成長を願って来て下さるボランティア講師の先生の気持ちに感応して、「自分もいつか、人の役に立つ人になりたい」という気持ちを持つ人材を育てる機関であります。

子ども達の未来のために、行政機関には出来ないことをつばめ塾はしていると自負しております。ですので、今後とも皆様のあたたかいご支援、ご協力を仰ぐ次第です。これからもつばめ塾が、子ども達の夢を応援する機関であり続けられるよう、応援よろしく願いします。

平成27年4月吉日
特定非営利活動法人八王子つばめ塾
理事長、事務局長 小宮位之

2014年度 八王子つばめ塾

小宮事務局長メッセージ

「次の時代を担う君たちへ」

「次の時代を担う君たちへ」

(3月29日に行われた、卒業を祝う会でのメッセージを書き起こしています。)

今日は、みなさんの卒業を祝う会を行いました。卒業おめでとうございます。つばめ塾で学んだこの時間はみなさんにとってどんな時間になりましたでしょうか？

さて、みなさんにお話するのは今日が最後でしょうから、私がどんな思いでつばめ塾を立てたのかというお話をしましょう。

私は26歳の時に映像制作の仕事に転職し、その一年後に仕事でアフリカのウガンダという国に行きました。そこは政府軍と反政府軍が戦っている国です。そこには反政府軍が子どもを拉致して兵士にします。10歳から12歳くらいの、少しずつ大人になるけれどもまだ自分というものが確立できない年齢を狙うのです。拉致された少年は銃を持たされて戦闘に参加させられます。怖くても逃げ出すことなどできません。脱走して失敗すれば殺されます。しかも単純に大人の兵士が銃で殺すのでなくて、子どもに集団でリンチして殺させるのです。こうして恐怖心を植え付けて逃げださないようにするのです。

それでも戦闘中に反政府軍とはぐれて、街まで逃げて来る子どももいます。そういう子を匿う施設に取材に行きました。見ればみんな可愛い顔をした男の子です。今いる皆さんとなんら変わらない少年です。でもその中には、自分の村を襲撃する時には先頭に立たされ、親戚や知り合いに銃を撃ちはなったため、もう二度と自分の故郷には戻る事はできないんだ、寂しそうに話す子がいました。みなさんと同じ年ですよ！！

さらに、アフリカで蔓延するエイズの取材もしました。両親をエイズで亡くした小中学生が1000人も暮らす学校です。大きな釜に沢山豆が煮られていて、これが昼の食事だといいます。おかずは？と聞くと、そんなものはない。と言われました。しかし煉瓦の崩れた壁の穴から教室を覗くと一生懸命に勉強する生徒の姿がありました。

ホテルに帰って夜寝る時には、昼間の取材のことを思い出します。27歳の私には、目の前に広がる光景があまりにも日本と違い過ぎて受け止め切れませんでした。「苦しみ」の意味が日本と全く違うのです。先輩が寝静まってから、毎晩枕に顔をうずめて泣きました。そこで誓ったのです。今は映像制作の仕事をしているが、日本に帰ったら、いつになるかわからないけれど、人材を育てることをしよう。世界を少しでも良い方向に導ける若者を育てよう。

たった2週間だけで日本に帰ってしまう私にとって、そう誓うことしか、ウガンダの子ど

も達にしてあげられることはなかったのです。

月日は流れ、つばめ塾の第一教室のスペースが空きました。私は思いました。この千載一遇のチャンスを逃す事はできない。次の時代を担う人材を育てるチャンスが巡ってきた！！こうして今から2年半前につばめ塾が立ち上がったのです。

さて、話は変わりますが、今お医者さんとして働いている知り合いに話を聞いた事がありました。その人は苦勞して国立大学の医学部に入ったそうですが、そこではほとんどの大学生が、車で通っていて、さらに大部分がベンツとか BMW とかの外車に乗っているんだそうです。たかだか18、19歳くらいの学生がですよ！！これを聞いた時に私は思いました。

「この学生達には次の時代を担うことはできないだろう」と。きっと悪い人ではないだろうし、いい医者にはなるだろう。しかし次の時代のイノベーションを起こす人材にはなり得ない。イノベーションとは新しい時代を切り開く変化を起こすことです。きつとこの学生達に変化は起こせない。

イノベーションを起こす事ができるのは、つばめ塾の生徒である、まさにみなさんのような人材です。

ではどうしてそれができるのか。それは次の時代を切り開くには、共感力とコミュニケーション力が必要だからです。困っている人がいたら、声をかけてあげる。自分が出来る事があったら助けてあげる。人の困っていることに共感できる力、そして手を差し伸べることができるコミュニケーション力。それはまさしくつばめ塾の先生が授業ごとにみなさんにしてくれたことであり、それを受けた皆さんにはその力が備わっているはずで

す。私は、小さいころめちゃくちゃ貧乏で、年収が150万くらいの家で育ちました。一番酷い時は98万円でした。高校も途中からお金がなくなって、退学になりそうだったので、国から奨学金を借りて、何とか卒業できました。親戚の援助を受けてなんとか大学に進めたものの、入学しても教科書を買うお金がなく、1ヶ月程教科書を持たずに授業に出ていました。さらに3日前に友達になった人に、「お金貸して！」とお金を借りて歩く毎日でした。

だから親がお金を持っているというだけで何の苦勞も無く過ごしている人を羨ましく思ったり、バカにしてみたり、、、実は30歳過ぎまでそういう感情は心の奥底にありました。

でもある時にそれを吹き飛ばす事ができたのです。ある人にこういわれました。「あなたの目の前に2人の人がいるとします。あなたはそのうちの一人とだけ、一緒に仕事やボランティア活動をする事ができます。一人は小さい頃から何不自由無く育ち、周りからチヤ

ホヤされて育った人。もう一人は小さい頃から苦勞を重ね、一生懸命努力している人です。あなたならどちらを選びますか？」

こういわれた時、30年間心の奥底にあったモヤモヤが一瞬で晴れわたりました。自分だったら、100%、一瞬も迷う事無く、二人目の人を選ぶだろう。そうか、そうなんだ。自分がそういう人間を目指していけばいいんだ！！そう思えたとき、初めて周りの人が気にならなくなりました。「小宮くん、私と一緒にこれをやりませんか？」と声をかけてもらえるような人になりたい！！と思えました。そう思えば、苦勞はして当然！！我が家が貧乏だったこともむしろ感謝に変わりました。

皆さんの中には今の生活に、自分の進路に不満がある人がいるかもしれません。しかし、いずれはそれも感謝に変わります。変わる瞬間というのは、自分が本当に自分の人生を生き始めたその時なのです。

さて、また話は変わり、皆さんはあと数日で高校生です。新しい生活を控えて当然不安があると思います。そこでいい人間関係を保つ秘訣をここで教えてあげましょう。それは3つあります。

1つめは、呼ばれたら「はい」と返事をする事。

こういう返事をきちっとする人は清々しく、素敵な人に見えます。暗く、小さい声で「はい」という人とお友達になりたいとは思わないでしょう！

2つめは、自分からおはようと挨拶をすること。

きちっと挨拶をすることは、「自分はおなたのことを気にかけてますよ。親しくなりたいと思っていますよ。」という気持ちの現れです。自分のことを気にもかけてくれない人とお友達になろうとは思えないですね。

3つめは、履物をそろえ、立ったら椅子を入れるです。

自分の身の回りのことをきちっとできない人が大きな目標を達成することなどできません。自分の夢に向かって小さなことをコツコツ積み重ねるにはいい練習になります。

以上のことを気に留めて実行してみてください。僕も高校生の時から実行しています。必ず効果は出ます。だまされたと思ってやってみてください。

さて、長くなりましたが、最後につばめ塾の夢をお話しします。つばめ塾を設立した理念は、「現実に生徒の学力を上げてあげて、世の中を立て直したい」ということです。では世の中を立て直すとは何か？それは「自分さえ良ければいい、お金さえあればいい」という価値観から離れ、「自分もいつか人の役に立てるような人になりたい。」という人材を一人でも多く育てることです。

つばめ塾は、ボランティアの先生方が、交通費ももらわず、無料で皆さんに教えて下さいました。そのことを忘れず、みなさんもいつか自分のできることで結構ですから「人に手を差し伸べられる人」になって下さい。そうなってくれることが、つばめ塾の大きな夢であり、講師一同が何よりも嬉しいことです。一生懸命やった甲斐があるってものです。

最後に、今まで育ててくれた保護者の方には是非感謝して下さい。最高の親孝行は、これから一生懸命、高校生活をいきいきと頑張る事です。

みなさんの素敵な高校生活を祈っております。

ご卒業、本当におめでとうございました。

巣立ちの言葉

八王子つばめ塾 2014年度
卒業生

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.1

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

苦手な教科の数学が、つばめ塾で教えてもらうようになってからだんだんわかるようになり、苦手意識を少しずつ克服できるようになったことです。

英語では、長文読解が苦手で、嫌だったのですが、塾で教えてもらった解き方で解いたら、スムーズに進み、自分に合っている解き方を身につけることができました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

はっきりとした将来の夢は無いのですが、つばめ塾で教えた下土の先生のように、人の役に立てるような大人になりたいと思いました。

☆ 後輩たちへのメッセージ

受験は、まずは自分の苦手な所をたたくことが大事だと思います。たまた、苦手な所はたたく問題を解いて、理解することが大切です。たとえ木からたか、たら、塾で教えて先生に教えてもらうと良いと思います。努力すれば必ずと願っています！友達同士にがんばって下さい！！

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.2

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

塾に入^る前よりもテストで良い点^がとれるよ

うになった

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

プロ野球選手になって活躍したいです

☆ 後輩たちへのメッセージ

受験勉強頑張ってください

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.3

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

勉強に対する集中力と努力すること

改めて実感しました。

つばめ塾には感謝をしてもきれません。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

将来をIT関係の仕事に務めて世界で通用する

ような人間になりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

これから、学校の試験勉強とは違い自分の人生が

かかっている大事な試験です。一生懸命がんばってください。

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.4

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

コツコツとやる力

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

人の役に立つ職に就きたい。

☆ 後輩たちへのメッセージ

睡眠時間を大切に。

早寝早起きをすることで、しっかり睡眠を取り、学校・

家庭学習での集中力を落とさないようにしました。

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.5

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

やさしくてもいけないと頭でわかっていても机に向か
うことのできなかった自分が先生たちのおかげで受験勉強と
向き合うことができるようになった成長した。

☆ どんな大人になりたいですか？ (将来の夢など)

将来はスノーボード、スケートボードで世界で有名になる

☆ 後輩たちへのメッセージ

先生方はどの方も優しく教えてくれるのでわからないことが
あれば進んで聞いた方が良さ！！

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.6

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

学力面はとても成長しました。先生方のていねいな
教え方のおかげで志望校の合格にもつなげられました。

他校の友達ともコミュニケーションを取れて、楽しく
充実した1ヶ月でした。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

僕はフットボール選手になって海外でプレーを
したいです。色々な国の言葉をペラペラに話せる
ようにして世界を飛びまわりたい。

☆ 後輩たちへのメッセージ

自分の事のためにがんばってくださる人に感謝し、自分の
目標にはどうしたいかを考え、行動に移そう！

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.7

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

勉強をしようと思はせてくれる力はもつて、人とのコミュニケーション力も
身につけられた。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

小説家 又は 音楽関係の仕事

☆ 後輩たちへのメッセージ

自分は勉強し初めが遅くて必死に頑張ったけど、行きたかった高校
には行けなかった。だから、4月から少なくとも夏から始めることが
受験に「勝つ」ことだと思っています。頑張れ！

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.8

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

前はほとんど勉強していなかったけど今は、毎日勉強するクセがつい

たこと一番成長したことだと思う。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

将来の夢は今はないけど、今日楽しく過ごせればいいと思ってる。

☆ 後輩たちへのメッセージ

勉強などいろいろ大変だと思うけど、がんばってください。

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.9

★ つばめ塾で成長したと思うこと

英語、理科、数学の点数が10点~20点上がった。

勉強の解き方、取り組み方など、基本的な

ことも学びました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

漁師になりたい。

・ やる時はやるなど、切り替えの出来る人

☆ 後輩たちへのメッセージ

早めに、取り組んだ方が、いいです。

塾の先生と一緒に色々がんばってください。

塾の先生優しいので、楽しんで勉強してください。

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.10

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

僕はつばめ塾に入る前、勉強での集中力が30分程度で切れていました。ですがつばめ塾に入り、授業をしていくうちに、みるみる集中力が上がっていきました。そして、受験前には、自宅で4~5時間勉強に集中出来るようになりました。それを生かして、高校生活につなげて行きます。本当にありがとうございます。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

僕の将来の夢は保育士です。やはり、保育士に必要なのは「優しい」と僕は思います。僕は普段から、自分に厳しく、人に優しくというのを意識して生活しています。なので、どんな人にも優しい大人になりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

つばめ塾の先生方は本当に優しく、熱心に勉強を教えてくれます。「塾なんてもんどうせ無理」などと思うことはあると思いますが頑張ってください。いつか勉強をするのが楽しいと思う時が必ず来ます。時間はかかりますが、僕も勉強が好きになりました。

それは全て先生方のおかげです。なので、一回一回の授業を大切に行ってください!!!

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.11

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

塾に入る前は、自分がどこかへ行ってほしいのかも分からなかった

けれど、やってみると、入ってから、自分は、どこかへ行って

ほしいかと思えば、むしろ、ここがいいなと思うようになった。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

塾の先生たちのようにお金などは関係なく人の役に立つために

手伝ったりできる大人になりたいなと思います。

☆ 後輩たちへのメッセージ

先生方はみんな優しく、楽しい人がたくさんいて、自分

の分からはいいところを素直に受け取って、がんばってやって

ほしい。

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.12

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

◦ コミュニケーション力
◦ 学力

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

◦ っらいことがあっても負けない心を持っている大人。

☆ 後輩たちへのメッセージ

◦ 日頃からきちんと勉強したら、受験の年になって
大変な思いをすることはないと思えばよ。とにかく
がんばって下さい!!

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.13

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

一番は、勉強する習慣がついたことです。この習慣が ついた ので、入試が近づいても、あせらずにコツコツと勉強ができたのではないかと思います。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

私は、将来英語を便した職業に就きたいです。そのために、これから英語の勉強をたくさんして、英語が話せるようになりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

私が「受験生」となり、本当に勉強し始めたのは、夏休み終わり頃でした。3年生の一学期から勉強すれば、必ず平気です！自分がその高校に行きたいんだという気持ちを忘れず

頑張ってください。

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

私は つばめ塾 にかよって 勉強の大切さや 時間の大切
などを学びました。私が算1を学ぶの 塾の時間 などにあきて
くせもめいやくをかけた時に 時間の大切さを学びました。最近
では学校生活でも ちくかなくなりました。そのおかげで成長したと思ひます。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

私は将来 保育士のような子供と接する職業にコ
たです。そして、周りの人にあまりめいやくをかけた
おんがえしでコよる大人になりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

私は、勉強をコよって コいところかいてました。後輩
の みなさんは、僕のような人にならなためハココ、コ勉強
がんばってくだい。

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

計画性が持て、身回りの面が自問自答で進捗のペースに調整する前、
何があるにせよ計画性があつたに於てはこれいかに継続するにせよ進捗のペースで
入塾以前、塾の予定は学校と比べて個人で異なるとは、その為「の目標を定めよう」として計画を
立て進捗のペースを、おかげでこれに於ては「このペースでいいの？」「おかげでペースはいい」とい
うように、計画性という気持ちで目標を定め進捗のペースを精神面で強く保てた。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

将来は、保育士や児童養護施設等の職員として教育関係の仕事がしたい。
例えば自分の職の収入が悪くても何か下の役に立つて、その人達の「心の支え」と
して役に立つことができたいと思える大人になりたい。

☆ 後輩たちへのメッセージ

最終はいかに思うことであるか、これ良いこと、これも良いこと、毎回授業が苦に思えない
と思える。先生とお話するのは落ちる気持ちで落ちることは、これ以前向きに思える。
おと、張り切りすぎると後強くなり、体悪くなるので、これ自分のペースでいいペース、思いこけて
大事に思える！！

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.16

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

つばめ塾に入っただけの頃は、計画性がなく、やりたい勉強をただやっていたが、色々な先生の授業を受けて、計画を自分で立てられるようになった。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

周りの人を常に尊敬し、周りの人の良い所から学ぶことが出来る大人になりたい！ つばめ塾の先生方のような人助けのできる大人になりたい！！

☆ 後輩たちへのメッセージ

つばめ塾では、勉強面だけでなく、先生方の優しいさや温かみから、たくさん学ぶことができます！ 受験は、とても緊張するけど、自分の限界に挑戦するチャンスです。

頑張ってください！！

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

一番は勉強の楽しさです。入塾した時は勉強はきらい

だったし、楽しくともな人も思っていなかったのですが、

先生方の分かりやすい教えにより、今まで解けなかった問題が

出来るようになりました。そして、どんどん楽しいと心で強く感じました。

☆ どんな大人になりたいですか？ (将来の夢など)

人の役に立てる仕事かしたいです。人々の生活基盤

となる仕事につきたいです。自分自身としては、日々の行いを

良くして、何事も受け入れられる、心の広い人間になりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

僕は文化特別推薦で合格する事ができました。感じた事は

面接はとにかく緊張しても、失敗を恐れず、堂々と話せば良いと思います。

都立受験等、筆記試験を受ける人は、水問題を見て、自分に自信を持って受け下せし。

2014年度 中学3年生

八王子つばめ塾卒業生 No.18

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

自分から勉強するようになったことです。つばめ塾に入る前はまったくといっていいほど!

勉強をしなかったのにつばめ塾に入り自分のレベルに合わせて勉強するようになった。

そこが成長したなと思いました。

☆ どんな大人になりたいですか? (将来の夢など)

自分は子どもが大好きなので みんなから好まれる保育士になりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

受験はプレッシャーがすごいと思うけど自分をしんどくあきらめずに

受けてください。どつぱんくは ぜったいにおかわれるからがんばってください。

お祝いの言葉

八王子つばめ塾 2014年度

講師

2014年度

八王子つばめ塾講師 工藤修由先生

つばめ塾で学んだ生徒の皆さん、保護者の皆様、新しい人生の門出を心からお祝いいたします。いつも、つばめ塾を応援してくださっている皆様、ありがとうございます。

つばめ塾での初めての1年が終わり、安堵しているところです。東京で育ったわけではない私は、入試や学校の事情などに詳しくなく、つばめ塾での1年は常に手探りの状態でした。授業の方針が二転三転してしまったり、十分に面倒を見切れなかったりしたこともあり、非常に反省しています。

そんな中でも生徒の皆さんは、私が思う以上に目標に向かって努力していました。宿題をあまり課さずともできる範囲でコツコツ進めていたり、間違えた問題を後でもう一度復習したりしていた様子が印象的でした。「できなかった問題ができるようになった」、「今までにない良い点数をとった」といった報告を聞いてとてもうれしかったことを覚えています。高校では、自分が目標とすることに向かって更に頑張ってください。

『壁は乗り越えられる者の前に現れる』

これは、私が高校のときの校長先生がおっしゃっていた言葉です。挑戦しようとしがない人の前には壁すら現れない、ということだそうです。壁にぶちあたって悩むこともあるでしょう。私はつばめ塾の一員としてこれまで、皆さんを全力で応援してきたつもりです。その、つばめ塾も応援してくださる方のおかげで成り立ってきました。何かに悩んだり困ったりしたときは、遠慮せずに助けを求めてください。きっと誰かが助けてくれます。そして、誰かが困っていたら、助ける「誰か」になってください。

皆さんには無限の可能性があります。どうか体に気をつけて、夢に向かって元気に羽ばたいてください。願わくば、つばめ塾で私を含め多くの先生と出会ったことも忘れないでいてくれたらこの上ない幸せです。

卒業おめでとうございます。

2014年度

八王子つばめ塾講師 谷本一平先生

数学を担当している谷本です
皆さん高校進学おめでとうございます

自分の力でつかみ取った進路ですから
頑張って入学したという気持ちを持ち続けて頂きたいと思います

ところで皆さんは夢を持っていますか？
どんな職業に就きたいかという夢です

「夢」は心の中にあるものなので目には見えません

「夢」は叶えると 次の夢がうまれます

これって実は「目標」と一緒だと思いませんか？

目標を達成するために色々なやり方をして努力すると思います

目標達成、成功に近いやり方は存在するとして
その手助けは私たちでもできるかもしれません

でも結局は自分で決めてやらなくてははいけません

成功の反対の言葉は失敗ではなく「何もしないこと」です
どうなりたいかという夢から目をそらさずに努力をし続けてください

最後に

夢は逃げません
逃げるのはいつも自分です

2014年度

八王子つばめ塾講師 齋藤先生

ご卒業おめでとうございます。

私が担当したのは受験期間の短い間ではありましたが、いつも夜遅くまで粘って勉強している皆さんの姿には、心動かされるものがありました。結果はどうあれ、努力の過程は必ず実になりますので、塾での経験を今一度振り返って、次の成功につなげて行ってほしいと思います。そして、無料塾で多くの心に触れた皆さんは、「お金のため」ではなく「人のため」に仕事をする。そんな考えを持てる大人に成長していってくれることでしょうか！今後の活躍にも期待しています。

2014年度

八王子つばめ塾講師 石井先生

つばめ塾を卒業おめでとうございます。

つばめ塾を卒業してからも、悲しいかな、分からないことが沢山出てきます。そんな時は分からないことをそのままにせず、学校の先生やできる生徒に教えてもらう、図書館やインターネットで調べる等。それでも分からないなら、つばめ塾にまた来て下さい。つばめ塾で勉強した時間がこれからの皆さんを後押しすることを願っています。

2014年度

八王子つばめ塾講師 町田先生

ご卒業おめでとうございます。

つばめ塾で学んだみなさんは、きっと将来、周りの困っている人に手を差し伸べることのできる、優しくて強い大人になれることでしょう。いまは思いっきり高校生活を楽しんで、自分の器を大きく広げてください。いつか、つばめ塾で再会できることを楽しみにしています。